

議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年10月30日(金)13時30分から		
開催場所	吉井支所		
出席議員	実盛、大森、金谷、松田、保田		
参加者数	19名		
主 な 要 望 、 提 言 等	内容		
	懇 談 会	・吉井会館等のトイレを災害時等の非常時にも考慮し、洋式トイレにしてほしい。	
		・いきいき交流センターのトイレに設置されているトイレトーパーの位置がおかしいので取りにくい。調整してほしい。	
		・農業委員(農業推進委員)の主な仕事は、耕作放棄地をなくす事であるが、作り手がない。市が何を生産したらよいか教えてくれない。在り方、進め方、指導がない。情報が無い。	
		・河原屋頭首工の管理をしているが、個人のPCを使ってデータ管理をしている。やはり公共のPCの設置をお願いしたい。	
		・駐在所や派出所へ行っても不在。電話しても、たらいまわしになる。すぐにつながるようになってほしい。	
		・是里の高齢化が進む中で新規就農者はいるが、Uターンで地元へ帰ってきた後継者へも助成制度を設けていくべきではないか。	
		・是里地内の道が狭くて入れない。拡幅工事をしてもらえないか。	
		・高校の新設は無理だが、瀬戸の県立高校を赤磐へ誘致してほしい。	
		・空き家対策として、市もインターネットで紹介するなど取り組んでいる。しかし、農村地域にある空き家は、3反～5反の田畑もついているものが多い。購入者には高齢の方も多く、管理が出来ない。	
・市の条例でまち・ひと・しごとの補助金制度等に不備がある。見直しをしていくべきではないか。			

議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年10月31日(土)13時30分から
開催場所	くまやまふれあいセンター
出席議員	実盛、大森、金谷、北川、松田、保田
参加者数	5名
主な要望、提言等	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・圃場整備されてあぜ道が広がったが、真ん中の部分だけ草を刈らずにおかれている。斡旋したところが委託者へうまく伝えられていないのではないかと。稲作については、兼業農家の在り方を考えていくべきではないかと。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地元ではない委託者が地権者へも伝えず途中で投げ出し、連絡も取れないことがあったという。新規農業は外からだけではなく、都会へ出た者でも帰ってくるUターン政策を進めていくべきではないかと。地元の方にやってもらえるのは安心感がある。
	<ul style="list-style-type: none"> ・市が進めていた地域商社は、その後どのようにになっているのか。市や私たちに恩恵がない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・文化面で教育委員会は一部の地域だけではなく、他の地域へも力を入れてほしい。例えば、熊山遺跡は1300年になるが、世界遺産にもなる可能性がある。是非、登録されるように強力で早く取り組んでいただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・西山団地など過疎化が進んでいるが、空き地・空き家対策を早急に進めてほしい。私有地のため、近隣住民は草木などが生い茂り、本当に困っている。市へ何度も要望しても全く解決してない。 	

議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年10月30日(金)19時から	
開催場所	赤坂健康管理センター	
出席議員	岡崎、行本、治徳、大口、光成、佐藤武	
参加者数	4名	
主 な 要 望 、 提 言 等		内容
	懇談会	教育委員会 給与条例29条が間違っている
		・臨時職員の人員・給与が非公開になっている。公開すべきである。
		・不祥事があってもボーナスを支給できるシステムになっている。改善すべきである。
		太陽光発電について
		・太陽光発電に賛否がある。推進のために市が介在すべきである。
		・雑種地の変更に対して税金を取るべきである。
		・49キロワット以下で処分が出来るかどうか確認してほしい。
		多文化共生問題について
		・外国人の生活保護は法律違反である。法的根拠を示さなければならない。
		コロナ対策について
		・水道料金の4カ月全額無料には疑問がある。もっと困っている人にピンポイントで支援すべきである。
		・緊急小口融資を充実すべきである。(社会福祉関係)
・引きこもりについての対策は重要課題である。		
議員も対象者は積極的に老人クラブに入るべきだ。		

議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年10月31日(土)19時から
開催場所	山陽公民館
出席議員	岡崎、行本、治徳、大口、光成、佐藤武
参加者数	13名
主要な要望、提言等	内容
	山陽団地活性化について ・コンビニを誘致すべきである。 ・規制緩和をすることがベストである。 ・活性化は高齢者排除と受けるケースがある。気を付けてほしい。 ・活性化の花火だけ上げるな。期待だけ持たすべきではない。 ・環太平洋大学と連携すべきだ。
	企業誘致について ・特に赤坂エリア、吉井エリアに誘致に取り組むべきである。 ・雇用促進のためにも企業誘致が必要である。
	コロナ対策について ・施設でクラスターが発生した場合の対策を明確にしてほしい。
	精神障がい者について ・赤磐市では医療費関係の請願が全会一致で可決した。感謝しているが、県では上手くいかない。引き続き、精神障がい者支援に取り組んでほしい。 ・赤磐市には、精神科診療所がない。誘致等の対応を望む。
	ネオポリスに交番を設置してほしい。
	条例について ・議会基本条例 基本がつく条例はおかしい。 ・まちづくり条例 市民の定義がおかしい。
	多文化共生社会について ・多文化共生は無理だ。 ・外国人と地域のコミュニティーの在り方を検討すべきである。
	介護難民を防ぐ取り組みをしてほしい。 市内に宿泊施設(シティホテル等)を誘致すべきである。

議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年10月30日(金)19時から
開催場所	桜が丘いきいき交流センター
出席議員	下山、佐藤武文、福木、佐々木、永徳、原田
参加者数	17名
	内容
主な要望、提言等 懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・100条委員会、辞職勧告で終わっているが、刑事告発してもらわないと市の恥である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・100条委員会で110万円使われている。市の調査で150万円。税金で払うのは、納得いかない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・これからのまちづくりについて、本市になくて、他市にある施設の中で、1番は県立高校誘致である。そこを中心にまちづくりをやってもらいたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・マックスバリュー、中学校の道路の分離帯を取り除いて、道を広げてもらいたい。歩道が狭い。凹凸して自転車は危ない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・中央分離帯、「そのままでよい」と「取り除いてもらいたい」の両方の意見がある。去年2カ所取っている。取るなら町内会にも相談してもらわないといけな
	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、まちづくりワークショップに参加して、提案したことが半分も採用されていない。旧県道が改善されていない。ごみ処理で最終処分場ができていない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢社会で、バスが本線しか通っていない。町内のメイン道路を走ってほしい。バス乗り場まで行くのが大変。
	<ul style="list-style-type: none"> ・市の循環バスには限界がある。地区で住民が自ら福祉バスを運行している。住民の協力で移動の手段を確保するべきだ。
	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者委員会の報告書の4ページの中で、A議員を誰も止められないなどと断定されているが、反論はないのか。ほかの議員も自覚を持ってもらいたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・市長は8年間で市民のために何かしてくれたか。言えることがあったら言ってほしい。一つも変わっていないように思う。市民に夢と希望のあるものを示してほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・山陽インターの乗り降りが非常に多い。素通りしているが考えてもらいたい。もっと具体的な計画を立ててもらいたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本条例が赤磐市はない。岡山県は災害の少ない県と言われている。若い人たちに選んでもらえるような環境をつくること。働く場を作り、住んでもらえるように。

議会報告会実施報告書

開催日時	令和2年10月31日(土)13時30分から
開催場所	中央公民館
出席議員	下山、佐藤武文、福木、佐々木、永徳、原田
参加者数	11名
主な要望、提言等	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・会計任用職員の条例は不備があるので、改正すべきでは。 ・外国人の生活保護の支給要件等が非公開なのは問題。 ・赤磐市でも買い物の移動販売車を利用すべきでは。
	<ul style="list-style-type: none"> ・市のグランドデザインが見えない。10年、20年先を見通した政策がない。市の基幹産業である農業は、耕作放棄地の荒廃地対策を議会もチェックしてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・100条委員会調査報告書は出たが、後始末をちゃんとしてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本条例がないのは県内で赤磐市だけになっている。ぜひ作ってほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスで水道代がタダになった。もう少し期間延ばすか、お金があれば別のものに活用してほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食が一部民営化されたが、民営化になって給料が安くて辞めたという話がある。メニューが1品減ったという声も聞いた。
	<ul style="list-style-type: none"> ・100条委員会などテレビで報道されるが、悪いことでなくもっと別のいいことで出てほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生き方の問題で、高齢者は見守られるだけでなく、もっといきいきとできる方法を市も考えてもらいたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境センターの件で、市と中島は申し合わせ事項がある。広報に全面撤去とあるが、倉庫など残っている。正確に市民に伝えてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・道路、中央帯や交差点、横断歩道などの白線が消えて見えない。夜など交通安全上危険である。直してほしい。体制を見直して力を入れてほしい。